Creative Enzymes®

組換えヒト・ウリジン／シチジンキナーゼ（UCK2）

Cat. No. CEGZ-6398

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	デオキシリボヌクレオシドおよびプリンリボヌクレオシドに□して明確な選□性を有し、ピリミジンリボヌクレオシドをリン酸化する組換えヒトUCK2アイソフォーム1酵素。
用途	研究用途およびin vitroにおけるウリジン、シチジンならびに関連するピリミジン系リボヌクレオシド類似体の一リン酸体（モノリン酸体）へのリン酸化のため。
別名	hUCK2；UCK；URK1；ピリミジンリボヌクレオシドキナーゼ；ウリジン-シチジンキナーゼ；ウリジンキナーゼ；ウリジンホスホキナーゼ；ATP：ウリジン5′-ホスホトランスフェラーゼ；ATP：ウリジン／シチジン5′-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	ホモ・サピエンス
由来	組換え大腸菌（E. coli）
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.1.48
***CAS*登□番号**	9026-39-5
分子量	30.7 kDa
特異性	ウリジン、シチジンおよび関連するピリミジン系リボヌクレオシド類似体；デオキシリボヌクレオシドまたはプリン系リボヌクレオシドはリン酸化しない。
基質	ATP；ウリジン；シチジン
反□	ATP＋ウリジン＝ADP＋UMP ATP＋シチジン＝ADP＋CMP
備考	ピリミジン系リボヌクレオチドに□して幅広い受容性を有する中温性酵素。組換えタンパク質は大腸菌（E. coli）で発現させ、His6タグを用いたアフィニティークロマトグラフィーにより精製。最適反□時間および酵素濃度は基質により□動する場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37°Cにて） 10 mM MgCl2 5 mM ウリジン 6 mM ATP 酵素 0.04 g/L 37°C、1時間
使い方	研究用およびin vitro用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法	-20°C